物流情報の専門紙
カーゴニュース
第4298号

イーソーコ

大谷巌一氏が会長職となり全国行脚へ

新会社「物流不動産BIZ」を設立

イーソーコ（本社・東京都港区、流郷友社長）では、今年節目となる15周年を迎え、組織を一新した。創業時からイーソーコをけん引してきた大谷巌一氏（写真）がグループ5社の会長に就任し、営業手法を外販するために注力できる組織体制にしたもの。また、新たに物流不動産ビジネス手法の教育・研修専門の会社、『物流不動産BIZ』（本社・東京都港区、早崎幸太郎社長）を立ち上げ、業務拡大とともに独自に開発してきた物流営業スタイルである、物流不動産ビジネス手法を全国の物流企業に広めていく。

大谷氏は今年1月に兼任していたイーソーコおよびグループ会社の取締役副社長などの職を解き、各社（イーソーコ、イーソーコ総合研究所、リソーコ、東運ウェアハウス、日本物流不動産）の取締役会長に就任。グループの営業責任者としての役割を減らし、物流不動産ビジネスを全国に拡大していく。

また、営業手法の全国展開を進めるにあたり、その研修・教育を行う専門会社「物流不動産BIZ」を3月に設立。研修のエキスパートを採用し、体系的な研修を行うとともに、講師派遣、定期講習会の開催、eラーニングを計画し、将来的に独自の資格認定試験も実施する予定。